

部局名	生涯学習部	所属名	青少年課	所属長名	関根 薫	電 話	481-0306
-----	-------	-----	------	------	------	-----	----------

1. 事務事業の位置付け・概要（P L A N）

コード	4071		事務事業名称	青少年施設運営管理事業					短縮コード	経常	4071	臨時	4072
予算区分	会計	01	一般会計	款	10	教育費	項	05	社会教育費	目	12	青少年対策費	
区 分	☒ 自治事務 ☐ 法定受託事務 ☐ その他			根拠法令等		○八千代市青年館設置及び管理に関する条例 ○八千代市「ガキ大将の森」キャンプ場の設置及び管理に関する条例							
事業概要（事務事業を開始したきっかけを含めて記入）													
○青年館／県の補助を受けて昭和39年度から設置が進められてきた。青少年の健全育成及び地域社会における福祉活動の促進のため、青少年や青少年を健全に育成することを目的とする団体、地域住民等の研修、集会等の場所を提供する。 ○ガキ大将の森キャンプ場／子ども達が野外での共同生活を通して絆を深めたり、少年リーダーとしての指導力を身に付けるための施設。													
事務事業を取り巻く状況の変化 又、今後の変化の推測				総合計画の施策体系	5本の柱（章）	02	人間尊重都市をめざして						
○青年館／現在建っている4館は、設置後35年以上経過している。設置された当時は青少年の利用も多く活動も活発であったが、近年は青少年層の減少や社会情勢、生活環境の急激な変化により青少年の利用は少なくなっている。しかし、地域の公共的な施設としての役割も担っており、地域住民に活用されている。また、老朽化が進み毎年何らかの修理修繕費がかかる。 ○ガキ大将の森キャンプ場／開設より20年以上経っており、キャビンや管理棟の老朽化が進んでいる。しかし、市内に少年を対象とした野外活動施設は少ないため、今後もガキ大将の森キャンプ場の利用希望者が減少することは考えられない。					大項目（節）	03	青少年健全育成						
					中 項 目	01	青少年健全育成						
					小項目（施策）	01	青少年健全育成基盤の整備						
					細 項 目	01	健全育成体制の充実						
				実施計画の計画事業									
計画事業の位置付けの有無			☐	計画事業期間		～			計画事業費		千円		

2. 事務事業の目的・指標・実績（D O）

対象 （誰を何を対象にしているのか）	○八千代市内の青年館（勝田・小板橋・阿蘇・下町） ○八千代市「ガキ大将の森」キャンプ場 ○青年館・ガキ大将の森キャンプ場の利用者							
手段 （具体的な事務事業のやり方、手順、詳細）	※平成20年度に実際に行ったこと： 青年館及びガキ大将の森キャンプ場を使用可能な状態に保つため、建物の維持管理，修繕，管理補助業務委託（ガキ大将の森），浄化槽維持管理委託等を行った。							
	※平成21年度に計画していること： 青年館及びガキ大将の森キャンプ場を使用可能な状態に保つため、建物の維持管理，修繕，管理補助業務委託（ガキ大将の森），浄化槽維持管理委託等を行う。							
意図 （何を狙っているのか）	○青年館／青少年の健全育成及び地域社会における福祉活動の促進のため、青少年や青少年を健全に育成することを目的とする団体、地域住民等の研修、集会等の場所を提供する。 ○ガキ大将の森キャンプ場／青少年の健全育成を図るため、野外活動体験のできる場を提供する。							
結果 （どんな結果に結びつけるのか）	入力対象外							
区 分				単位	1 9 年度	2 0 年度		2 1 年度
					実績	計画	実績	計画
対象指標	指標 1	青年館の数	館	4	4	4	4	
	指標 2	ガキ大将の森キャンプ場	施設	1	1	1	1	
	指標 3							
活動指標	指標 1	施設の維持管理費	千円	3, 879	4, 201	4, 042	4, 267	
	指標 2							
	指標 3							
成果指標	指標 1	青年館の総利用人数	人	2, 127	2, 000	3, 890	3, 400	
	指標 2	ガキ大将の森キャンプ場の総利用人数	人	3, 104	3, 000	3, 094	3, 000	
	指標 3							
上位成果指標	指標 1							
	指標 2							
	指標 3							

コード		4071	事務事業名称	青少年施設運営管理事業			所属名	青少年課
			単位	１９年度	２０年度		２１年度	
				実績	計画	実績	計画	
事業費 (A)	財源内訳	国	千円					
		県	千円					
		地方債	千円					
		一般財源	千円	3, 879	4, 201	4, 042	4, 267	
		その他	千円					
	主な事業費の内訳			○需用費914, 210円 ○役務費100, 505円 ○委託料775, 530円 ○使用料及び賃借料2, 087, 761円	○需用費1, 229千円 ○役務費124千円 ○委託料760千円 ○使用料及び賃借料2, 088千円	○需用費847千円 ○役務費103千円 ○委託料1, 004千円 ○使用料及び賃借料2, 088千円	○需用費1, 294千円 ○役務費126千円 ○委託料759千円 ○使用料及び賃借料2, 088千円	
人件費 (B)			千円	9, 578. 2	9, 514. 4	8, 635. 7	8, 635. 7	
トータルコスト (A) + (B)			千円	13, 457. 2	13, 715. 4	12, 677. 7	12, 902. 7	

3. 事務事業の評価（SEE）

評価 類型	評価事項		評価区分	理 由						
目的 妥当 性	①事業目的が上位の施策に結びついているか？		☒ 結び付いている	青年館は近年の利用者は青少年関係者だけでなく、地域住民等の利用も多くなっているが、研修、集会等で利用することにより、団体内、団体間、地域全体の交流が図られ、地域社会での青少年健全育成活動、福祉活動等の促進に役立っている。また、ガキ大将の森キャンプ場は、子ども達が利用することにより、野外体験や自然体験を通して豊かな人間性を育むことができる。						
			☐ 結び付くが見直しの余地がある							
			☐ 結びつきが弱い・ない							
			☐ 評価対象外事項							
目的 妥当 性	②すでに所期目的を達成しているか？ ※「達成している」を選んだ場合、⑥に進んでください。		☐ 達成している	現在、青少年層による利用は少なくなっていることから青年館建設当時の目的は達成しているが、同時に地域の公共的な集会施設としての役割も担っており、地域に密着しているため、今後も活用していただく。また、市内に少年を対象とした野外活動施設は少ないため、今後もガキ大将の森キャンプ場を活用していただく。						
			☒ 達成していない							
			☐ 評価対象外事項							
目的 妥当 性	③民営化で目的を達成できるか？ ※民営化・・・事務事業の全部又は一部の実施主体を全面的に民間事業者等に移行すること。 （民間委託は、権限に属する事務事業等を委託することで、民営化とは異なる。）		☐ 可能性はある	地域社会での青少年健全育成活動、福祉活動等の促進のため、市の責任のもと実施しなければならない。						
			☒ 可能性はない							
			☐ 評価対象外事項							
目的 妥当 性	④「対象」・「意図」の設定は現状のままで良いか？		☒ 現状のままでよい	使用できる状態に保ち、市民に利用していただく。						
			☐ 見直す必要がある							
			☐ 評価対象外事項							
有効性・ 効率性	⑤今後、有効性や効率性を向上させる可能性はあるか？ 可能性がある場合は、⑤－２，３を記入する。 可能性がない場合は、理由を記入する。		☐ 有効性向上の可能性はある	維持管理していくには、公共料金・修繕など経費がかかる。						
			☐ 効率性向上の可能性はある							
			☐ 両方可能性はある							
			☒ 可能性がない							
	有効性・ 効率性	⑤－２ 有効性や効率性を向上させる手段は何か？ 該当する手段を選択し、具体的な方法と得られる効果を記入する。手段が「類似事業との統合・役割見直し」である場合は、該当する類似事業を記入する。		☐ 民間委託等						
				☐ 臨時的任用職員等の活用						
				☐ ＩＴ化等の業務プロセスの見直し						
				☐ 受益者負担の見直し						
				☐ 類似事業との統合・役割見直し						
				☐ 上記以外の方法						
	有効性・ 効率性	⑤－３ 推進にあたっての課題はあるか？（一時的な経費増・市民の理解等）		☐ ある						
				☒ ない						
有効性・ 効率性			類似 事務 事業 名称	1			実施主体 (所管部署)			
				2			実施主体 (所管部署)			

コード	4071	事務事業名称	青少年施設運営管理事業			所属名	青少年課
今後の方向性	⑥この事務事業の今後の方向性を選択し、その詳細について右欄に記入する。	☐ 改革・改善して継続			両施設とも老朽化が進んでいるが、青年館については地域の公共的な集会施設、ガキ大将の森キャンプ場については市内唯一の野外活動施設として利用されていることから、使用可能な状態に保つため継続して運営管理していく。		
		☐ 手法プロセスの改革・改善					
		☐ 事業規模の拡大・縮小					
		☐ 統合・役割見直し					
	☐ その他						
☐ 廃止(事業完了含む)							
☐ 休止							
☒ 現状のまま継続							
	⑦この事務事業の今後の経費・成果の方向性について選択し、右欄に理由を記載する。			経 費			施設の老朽化が進んでいるため、修繕件数も増加していくことが予想される。
				削 減	不 変	増 加	
		成 果	向 上	☐	☐	☐	
			不 変	☐	☐	☒	
			低 下	☐	☐	☐	

この事務事業に対する市民や議会の意見（担当者が把握している意見） ※内部サービス業務の場合は、住民ではなく、サービス利用者、関連部門の意見や実態など	
施設の老朽化にともなう修理等の要望が主なものである。	

所属長コメント	青年館は、青少年の健全育成の場でもあり、地域住民の研修・集会などの場でもあり必要とされている。また、ガキ大将の森キャンプ場は、自然体験や野外活動ができ、青少年育成団体や家族連れに多く利用され、健全育成の場として提供できた。青年館及びガキ大将の森キャンプ場の両施設とも老朽化が進んでおり、修繕費用がかさむ心配があるが、利用者が多いことから今後も事業を推進する。	
評価調整委員会評価	☐ 改革改善して継続	担当課の評価のとおり、現状のまま継続とする。
	☐ 手法プロセスの改革・改善	
	☐ 事業規模の拡大・縮小	
	☐ 統合・役割見直し	
☐ その他		
☐ 廃止(事業完了含む)		
☐ 休止		
☒ 現状のまま継続		